

発根促進材 バイオ根助

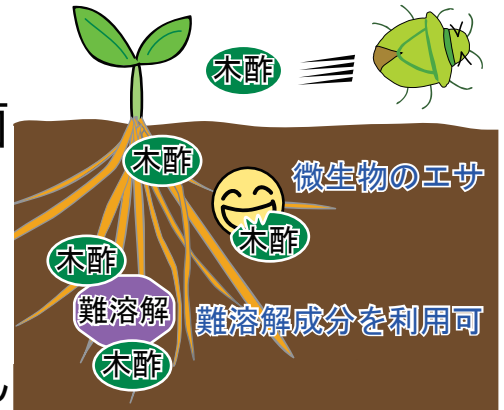
高純度木酢液が根圏 マルチサポー



根力活性化

有機酸による滅菌

根圏有用微生物の増殖



〈本品は農薬ではありません〉

	定植時	発根促進 耐病性の向上	発根障害対策例								
使用 目安	500~1000倍液を ドブ漬け 又は 株元へ散水	500~1000倍液を 15日~30日毎に カン水	重度:20~50倍液を 発病株と周辺株に 1株当たり2~4ℓ散布								
使用の ポイント	発病後の株元散水は、 株元散水 <u>発病株と近辺の株元へ</u> 1~1.5ℓ 散水する この範囲へ 散水		濃度による作用の違い								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>希釈濃度</th> <th>利点・欠点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>超高濃度 (原液~10倍液)</td> <td>殺菌力が超強力 根を傷める可能性</td> </tr> <tr> <td>高濃度 (10~100倍液)</td> <td>殺菌力が強い 難溶性成分を溶かす</td> </tr> <tr> <td>低濃度 (500~2000倍液)</td> <td>有効菌が増殖し 発根を促進する</td> </tr> </tbody> </table>	希釈濃度	利点・欠点	超高濃度 (原液~10倍液)	殺菌力が超強力 根を傷める可能性	高濃度 (10~100倍液)	殺菌力が強い 難溶性成分を溶かす	低濃度 (500~2000倍液)	有効菌が増殖し 発根を促進する
	希釈濃度	利点・欠点									
超高濃度 (原液~10倍液)	殺菌力が超強力 根を傷める可能性										
高濃度 (10~100倍液)	殺菌力が強い 難溶性成分を溶かす										
低濃度 (500~2000倍液)	有効菌が増殖し 発根を促進する										

使用タイミング

- ① 定植時 又は 根の活力回復時
- ② 発根障害が発生したとき
- ③ 土壌の有効微生物を増やしたいとき な

キトチンキ と
バイオ根助 は
相乗効果があります



株式会社 **ミズホ**

〒466-0807 名古屋市昭和区山花町64-1
TEL:052(763)4171(代) FAX:052(761)3771
HP:<http://www.mizuho.to/> e-mail:bio@mizuho.to



〈お問い合わせ〉